

新総合計画基本計画

湘南大庭地区 地域まちづくり計画

都市ビジョン.1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性 1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

7.お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

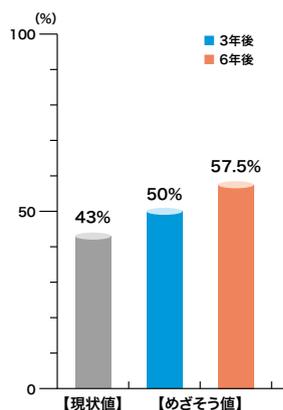
地域まちづくり目標 01.人と人がつながり、ご近所力が発揮されるまち

目標の背景・方向性

湘南大庭地区は湘南ライフタウンとして総合的なまちづくりによって様々な人たちが移り住んでまちが形成され、ニュータウンであるがゆえに、地縁意識や連帯意識に希薄な面も見受けられます。生活や活動の領域で暮らしやすさの実現や暮らしやすいまちづくり活動が実現されていると感じている人たちが多く、この魅力をさらに伸ばしていくため、このまちの成熟にあわせた新たなコミュニケーションによる地域力を高めていくことが必要です。みんなで助け合う共助のまちづくりをめざします。

成果指標

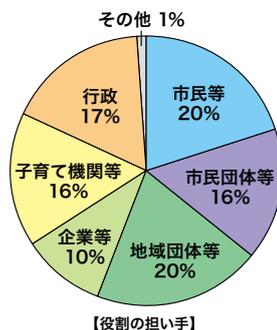
地域活動に参加したことがある人の割合



地域まちづくり活動

活動 1 あいさつ・声かけ運動の推進

【成果の視点】あいさつ・声かけ運動が活発に行われていること



藤沢づくりのめざす方向性 2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

13.地域が子どもを見守り育てる環境であること

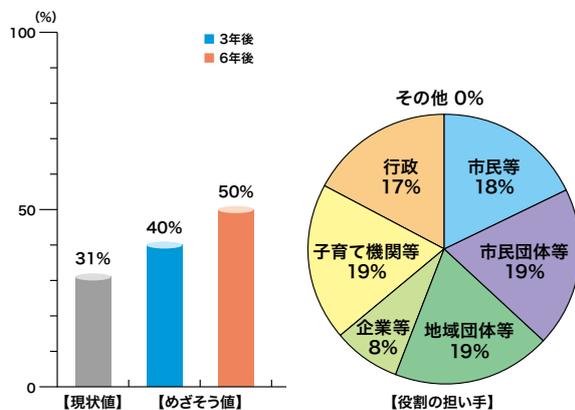
地域まちづくり目標 02.地域の育みがあり、親子が安心して健やかな子育てができるまち

目標の背景・方向性

湘南大庭地区の少子高齢化は急激に進んでいきます。子どもを育てる環境については充足されていると感じていますが、地域による環境整備やつながりが求められています。このためには、学校・家庭・地域の連携が重要で、地域交流の場における育みを協働していく仕組みづくりを進めていく必要があります。子育てに優しいまちづくりをめざします。

成果指標

様々な活動団体が、子育てに関わっていると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 2 子育てに関する人の交流と情報交換の場の拡充

【成果の視点】子育ての交流の場を利用する人が増えていること

藤沢づくりのめざす方向性 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療(介護)・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

23.福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

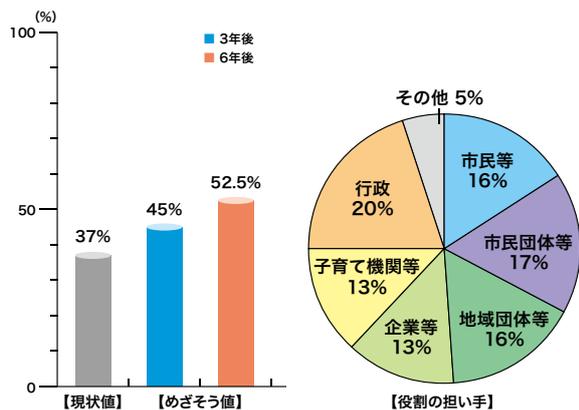
地域まちづくり目標 03.地域に根ざした身近な保健・福祉・医療・健康のあるまち

目標の背景・方向性

保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいまちとしての魅力を持っています。急激な高齢化が進むにつれて地域内で完結できる保健・福祉・医療の充実を望む声が増えてきています。現在の環境を維持し、向上をさせていくためには、すべての世代を通じて地域に根ざした保健・福祉・医療の充実を図っていく必要があります。地域における様々な活動を高揚させ、それぞれの世代にあったいきいき健康のまちづくりをめざします。

成果指標

健康づくりを支える環境が充実していると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 3 保健・福祉・医療が連携するネットワークの推進

【成果の視点】保健・福祉・医療に関するサービスが充実していること



都市ビジョン.2 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性 4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

31.社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること

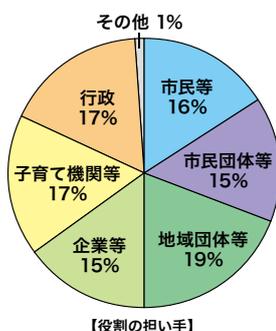
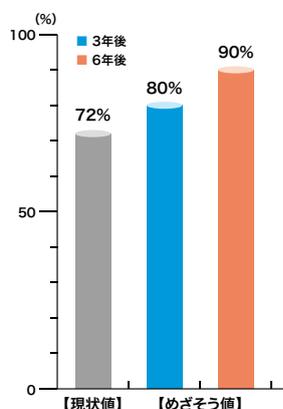
地域まちづくり目標 04.誰でもが安心して暮らしやすいまち

目標の背景・方向性

安心・暮らしやすさは、それぞれの世代ごとで、それぞれのライフスタイルによって異なります。湘南大庭地区の急激な高齢化の進展は、独居老人や高齢者世帯の増加が見込まれており、引きこもりなどの孤立化が懸念されています。様々なコミュニケーションの手段を持って交流を深め、そして助け合うことが必要となっています。子ども・年寄り・障がい者など誰でもが安心して暮らしやすいまちづくりをめざします。

成果指標

地域に暮らしやすさを感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 4 要援護者支援体制の推進

【成果の視点】要援護者支援体制を整備した自治会が増えていること

活動 5 高齢者・障がい者が暮らしやすい環境の推進

【成果の視点】バリアフリー化が進んでいること

ふじさわ未来課題

34.地域で支え合い暮らせる環境であること

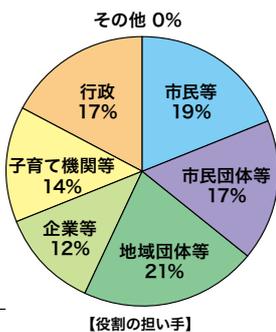
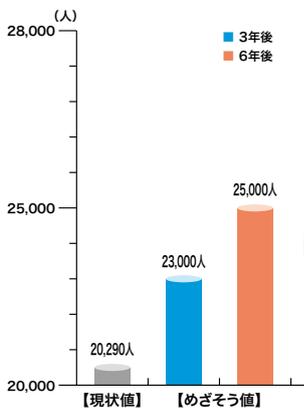
地域まちづくり目標 05.地域の安全・安心を地域の活動で支え合えるまち

目標の背景・方向性

安全・安心のまちづくりは、地域の誰もが求めている重要なものです。しかし、求めているだけでは安全・安心のまちづくりは進みません。地域住民の誰もが自らの安全・安心を守り、そして、多くの人が参加できる活動の輪を広げていくことで安全・安心のまちづくりをめざします。

成果指標

防犯パトロール参加者実績



地域まちづくり活動

活動 6 安全・安心のまちづくり実践活動の充実と推進

【成果の視点】防犯活動・交通安全啓発活動・防災活動などが活発であること

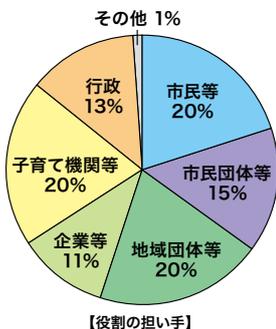
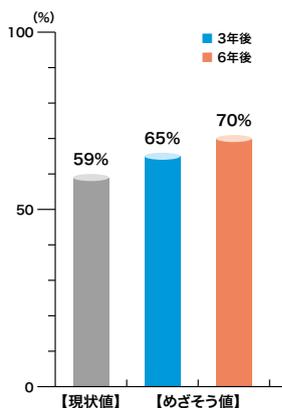
地域まちづくり目標 06 地域の人の顔と顔がわかるふれ合いのまち

目標の背景・方向性

地域の小学生を見守り、子どもたちとあいさつをすることで地域の子どもの顔がわかるようになったという声がかけられます。あいさつを交わすことにより、同じ地域に住む人の顔がわかり、地域の連帯感が強まる効果が期待できます。また、防犯や災害時の助け合いにも効果が大きいと考えられます。住民のふれ合いが実感できるまちづくりをめざします。

成果指標

近所の方に挨拶や声かけをしている人の割合



地域まちづくり活動

活動 7 地域住民が多数参加するイベント・事業の充実

【成果の視点】イベントや活動などが自治会でも活発に行われていること

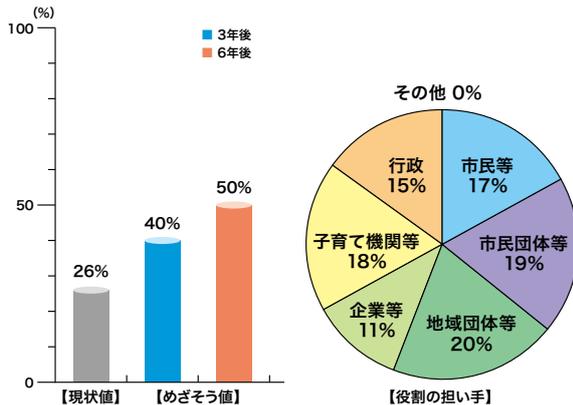
地域まちづくり目標 07.自治会と様々な地域まちづくり活動が連携してるまち

目標の背景・方向性

自治会は地域活動の基本となる組織です。しかしながら、殆どの自治会の役員は1年で交替となり自治会活動を活性化するための障害となっている面を持ち合わせています。地域団体との連携において、現在、年間2回、地域団体の活動を自治会に紹介する機会を設けているが、団体活動の中心は地域団体の構成員が中心であり、自治会との連携は難しい現状にあります。地域活動の拠点である自治会と地域団体との連携を強化することにより、さらに効果的な事業が展開できる、連携のまちづくりをめざします。

成果指標

地域に支えられていると実感する人の割合



地域まちづくり活動

活動 8 自治会と地域団体との連携事業の推進

【成果の視点】様々な共催・連携事業が活発に行われていること

活動 9 地区防災活動事業(共助)の推進

【成果の視点】防災訓練などの防災活動が活発に行われていること

藤沢づくりのめざす方向性 5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

35.まちと自然環境の調和がとれていること

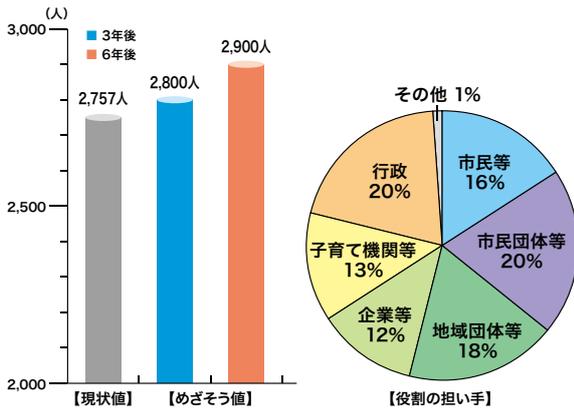
地域まちづくり目標 08.住民参加で自然環境が守られているまち

目標の背景・方向性

湘南大庭地区の生い立ちとして緑と街並みと暮らしの都市基盤が整ったまちづくりが行われました。このことがこの地区の大きな地域資源としての魅力となっています。この地域資源を次世代に、そして未来に引き継いでいくためには、市民力・地域力・行政力が協働して維持・向上を図っていく必要があります。自然と調和したまちづくりをめざします。

成果指標

公園愛護会・美化ネット等の参加者数



地域まちづくり活動

活動 10 花と緑あふれるまちづくり活動の推進

【成果の視点】公園愛護会や美化ネットが積極的に活動していること

藤沢づくりのめざす方向性 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

② 強みや魅力の維持・向上を)

ふじさわ未来課題

49.人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

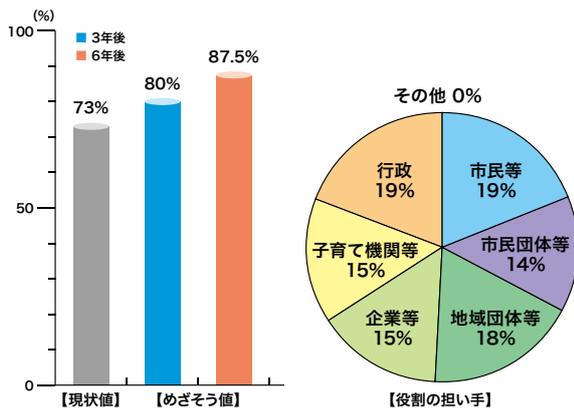
地域まちづくり目標 09.エコタウンの実現が地域力・市民力で実践されるまち

目標の背景・方向性

環境保全や環境美化など環境への意識と環境のまちへの思いが強く発揮されています。低炭素社会をめざした取り組みは、地球規模で始まっていますが、地域から発信する地域ぐるみのエコ対策への取り組みを進める必要があります。一人ひとりの小さなエコ活動から始まるエコタウンづくりをめざします。

成果指標

こみの分別や節電など環境を意識した行動をしている人の割合



地域まちづくり活動

活動 11 CO₂排出量削減に向けての啓蒙啓発活動の推進

【成果の視点】地域での低炭素社会への理解が広がっていること

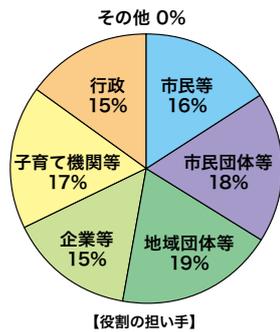
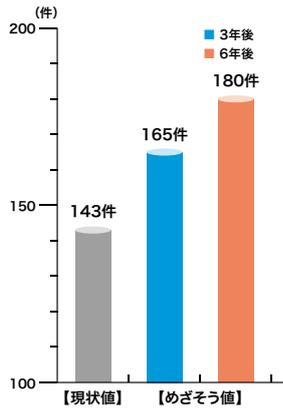
地域まちづくり目標 10.環境美化の向上が地域住民の高い意識で進められるまち

目標の背景・方向性

環境美化活動に対する行動として、ボランティア清掃など地域環境活動が自治会や個人のレベルで活発に実施されています。また、美化ネットや公園愛護会による花いっぱい運動も盛んに行われています。このような活動は、地域住民の交流の場としても機能しています。地域住民によるきれいなまちづくりをめざします。

成果指標

地区内環境美化活動の実施回数



地域まちづくり活動

活動 12 環境美化活動への参加の促進

【成果の視点】地区内の環境美化活動が活発に行われていること



都市ビジョン.3 さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

57.すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること

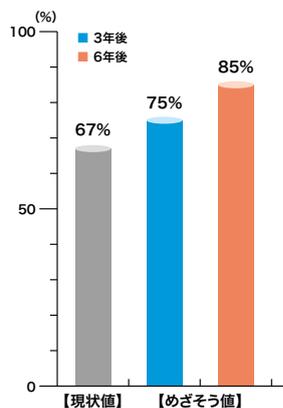
地域まちづくり目標 11.若い人が住みたい、住み続けたいなるまち

目標の背景・方向性

地区内の現状を見ると、親の世代(第一世代)はこの地に永住することを決めていても、子の世代(第二世代)のほとんどは、湘南大庭を離れて暮らしているケースも多く見受けられます。高齢化が進む中で、まちが活気を取り戻すためには、第二世代が住み続けたいと思うような環境づくりが必要となっています。次世代が地区に戻って来たくなるまち、そして、若い人が住み続けたいなるまちづくりをめざします。

成果指標

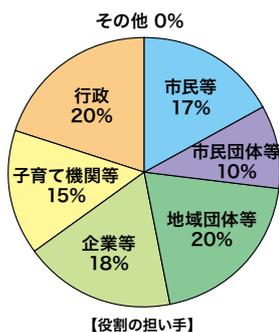
地域に住み続けたいと思う人の割合



地域まちづくり活動

活動 13 住宅環境・生活利便性・子育て環境等の向上

【成果の視点】地域に若い人の活気があふれていること



藤沢づくりのめざす方向性 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

71.多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

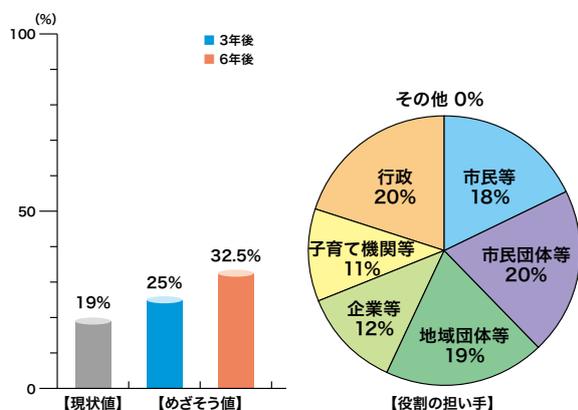
地域まちづくり目標 12.様々な公共的施設が誰からも親しまれ、守られ、活用されるまち

目標の背景・方向性

地区内の公共施設の利用率は決して高くない状況にあります。地域市民の家や自治会館などは、地域の財産として身近にあり、今後、活用の余地が高いと思われるこれらの施設を有効に活用する必要があります。また、高齢社会にも対応した様々なサービスの提供が図られる可能性を秘めています。地域の公共施設が住民連携により活発に活用されているまちづくりをめざします。

成果指標

地域の公共施設を次世代のためによりよい状態で引き継いでいると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 14 市民の家、自治会館等を利用した新たな地域コミュニティ活動の推進

【成果の視点】公共施設の利用がより活発になっていること

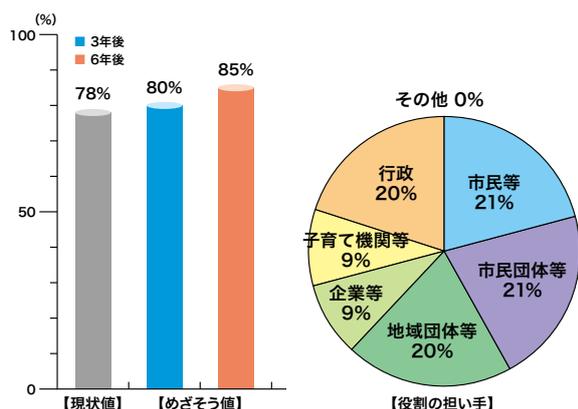
地域まちづくり目標 13.地域住民が活用できる憩いのある公園のあるまち

目標の背景・方向性

総合的なまちづくりが行われた湘南ライフタウンには、計画的に配置された公園が多くあります。しかしながら、公園利用のルール面から利用方法が限られている状況も見受けられます。一方で、地域住民からは、公園を活用して地域コミュニティの形成に役立てたいとの声も多く届いています。地区内の公園については、スポーツや地域イベントでの活用など、さらに有効活用する余地があります。公園が地域の交流拠点の一つとなるよう憩いのある公園のあるまちづくりをめざします。

成果指標

地域に、公園などの憩いのある場があると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 15 地域に親しまれ、憩える公園としての維持・整備・活用の推進

【成果の視点】身近な公園が活発に利用されていること

藤沢づくりのめざす方向性 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることがめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

76.訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

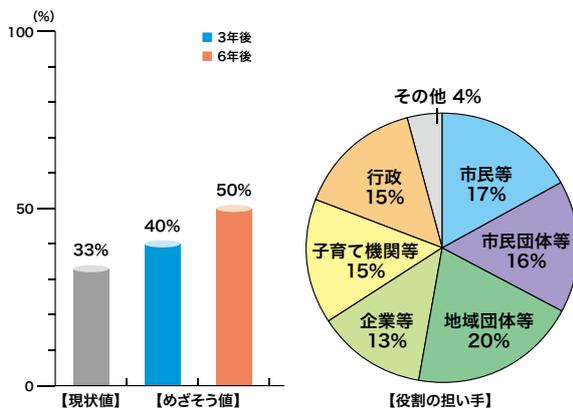
地域まちづくり目標 14.湘南大庭のライフスタイルが感じられるまち

目標の背景・方向性

湘南大庭地区の整備された街並みと豊かな自然があることがこの地区の強みとなっています。バランスのとれた地域特性をさらに強調するとともに、地区内の文化や歴史を紹介する工夫や多様な趣味・特技を有する住民の協力を得て快適で文化の薫り高いまちづくりをめざします。

成果指標

ライフスタイルが尊重されていると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 16 地域資源を活用した魅力ある事業の推進

【成果の視点】各種イベントに訪れる人が年々増えていること

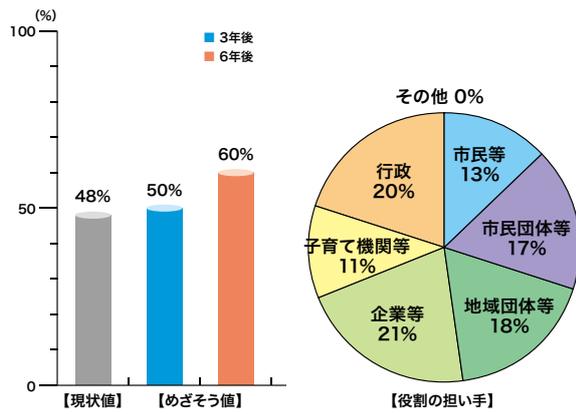
地域まちづくり目標 15.人に優しい交通アクセスによって訪れたい・住みたいまち

目標の背景・方向性

湘南大庭地区の公共交通網はバスが唯一の交通手段であり、時間の正確さや目的地への到着見込等が立てにくい現状にあります。このため、自動車利用も多いという現状にあると考えられています。これからの低炭素時代を迎えることも踏まえながら移動の質と自由が高まるような交通システムと道路のあり方を検討し、交通アクセスの充実したまちづくりをめざします。

成果指標

交通利便性がよいと感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 17 効率的でまちに優しい新たな交通システムの検討の促進

【成果の視点】地域住民の意見が十分に検討に活かされていること



新総合計画基本計画

六会地区 地域まちづくり計画

都市ビジョン.1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性 1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

7.お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

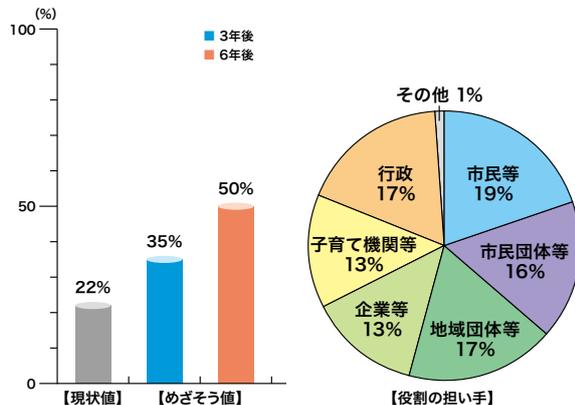
地域まちづくり目標 01.みんなが公共のマナーを守るまち

目標の背景・方向性

自転車の運転・駐輪、ペットの飼育、ゴミ処理などの公共マナーを守り、六会のまちから迷惑行為をなくしていきます。

成果指標

公共のマナーが守られていると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 1 迷惑行為撲滅活動の推進

【成果の視点】地域から迷惑行為がなくなっていること

活動 2 歩行者、自転車、車の通行ルール遵守活動の推進

【成果の視点】みんなが交通ルールを守り安全に移動できること

藤沢づくりのめざす方向性 2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

9.子どもを安心して育てられる環境があること (関連未来課題 14)

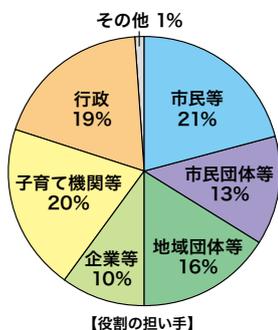
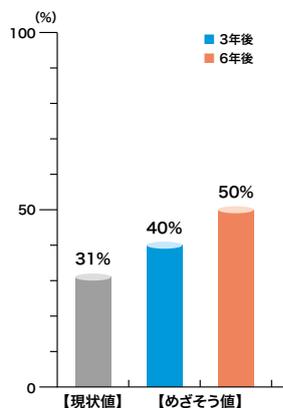
地域まちづくり目標 02.子どもたちがのびのびと育っているまち

目標の背景・方向性

産み育てる環境、緑に親しめる遊びの場、地域と学校の連携で教え学ぶ環境が整うことで、子どもたちがのびのびと育っていきます。

成果指標

子どもたちがのびのびと育つ環境が整っていると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 3 身近で安心して子どもを産み育てやすい環境づくりの推進

【成果の視点】安心して子どもを産み育てられる環境が整っていること

活動 4 子どもたちが安心して遊べる環境の充実

【成果の視点】子どもたちが安全で安心して遊べる環境が整っていること

活動 5 子どもたちの個々の能力を引き出し、高める教育の充実

【成果の視点】教育環境が充実していること

藤沢づくりのめざす方向性 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療(介護)・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

23.福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

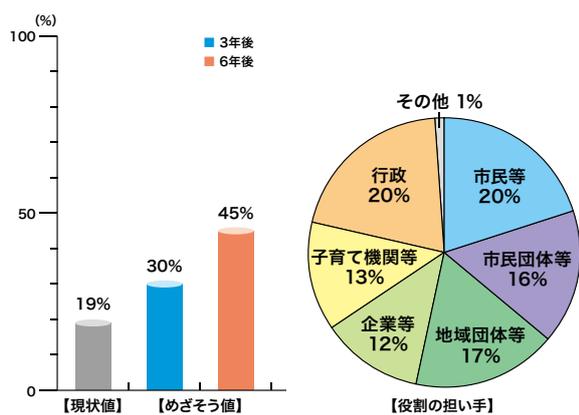
地域まちづくり目標 03.全ての世代がいきいきと活躍しているまち

目標の背景・方向性

健常者でも障がいがあっても一人ひとりが大切にされることで、自らが生きがいを見いだし、いきいきと暮らしていけるようになります。

成果指標

全ての世代がいきいきと活躍していると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 6 コミュニティビジネスの創出

【成果の視点】地域のコミュニティビジネスが充実していること

活動 7 高齢者や障がい者がおられる家庭への支援の充実

【成果の視点】高齢者や障がい者の方が暮らしやすいと感じていること

活動 8 高齢者が活躍できる環境づくりの推進

【成果の視点】高齢者が持っている能力を活かし、活躍できる環境が整っていること



都市ビジョン.2 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性 4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

34.地域で支え合い暮らせる環境であること (関連未来課題 24)

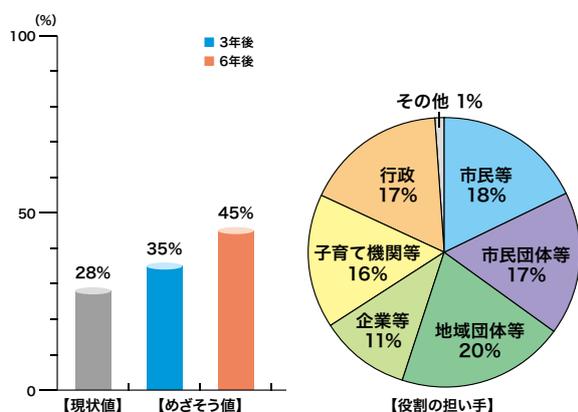
地域まちづくり目標 04.地域で支え合うあたたかいまち

目標の背景・方向性

あいさつや声掛けで作るコミュニケーションで、他人(ひと)を思いやる心やお互いに支え合う信頼関係を育み、地域活動やボランティア活動による連帯・連携の輪を広げ、災害に強く犯罪のないまちにします。

成果指標

地域で支え合っていると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 9 地域の人たちの連帯感と信頼関係醸成活動の推進

【成果の視点】地域の人たちが信頼感を持って生活していること

活動 10 ボランティア活動の推進

【成果の視点】地域でボランティアが育ち活発な活動が行われていること

活動 11 六会日大前駅周辺のにぎわいの創出

【成果の視点】街のにぎわいがあふれていること

活動 12 地域の目と声で創る防犯活動の推進

【成果の視点】防犯パトロールや声掛けで、犯罪のないまちにすること

活動 13 ともに助け合う災害への備えの充実

【成果の視点】お互いに支え合う連帯と信頼関係の中で、災害への備えができていくこと

藤沢づくりのめざす方向性 5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

37.市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること

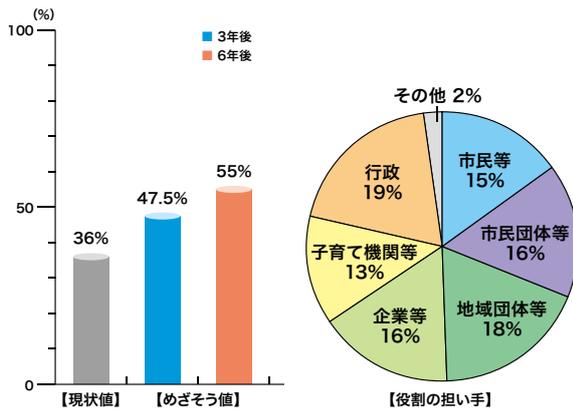
地域まちづくり目標 05.豊かな自然と文化を守り育てるまち

目標の背景・方向性

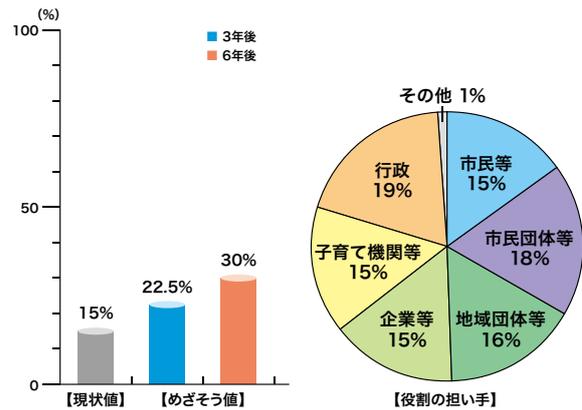
六会の緑豊かな自然、名所・旧跡は先人が遺した貴重な財産です。これを大切に守り、次の時代へ引き継いでいきます。

成果指標

自然が大切にされていると感じている人の割合



文化が大切にされていると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 14 自然、景観の保全

【成果の視点】地域の自然環境や暮らしやすいまちの景観が維持されていること

活動 15 文化的史跡の保全

【成果の視点】地域の伝統や文化が継承されていること

藤沢づくりのめざす方向性 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

47.みんなが協力して、いつでもまちがきれいであること

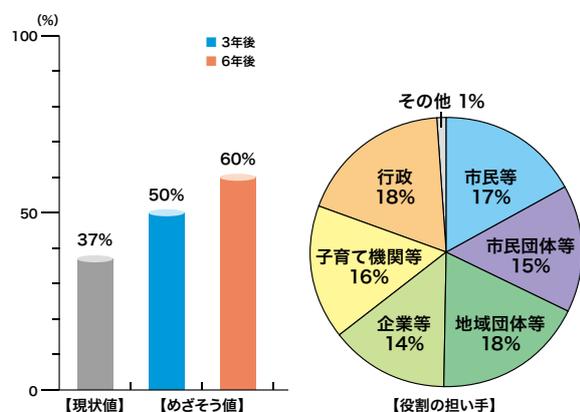
地域まちづくり目標 06.みんなで作ろう きれいなまち

目標の背景・方向性

緑いっぱい、花いっぱい、きれいな街並みは六会の夢と希望です。みんなで行き組むエコ活動は六会から始める地球温暖化防止への第一歩です。

成果指標

きれいなまちであると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 16 エコタウンむつあいの実現

【成果の視点】エコ活動が地域全体で取り組まれていること

活動 17 住民による自主清掃活動の推進

【成果の視点】みんなが地域の環境に関心を持ち自ら行動していること

活動 18 地域の美化活動の推進

【成果の視点】緑や花などによって街並みがきれいであること



都市ビジョン.3 さらになる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

〈③ より効率的に価値の維持を〉

ふじさわ未来課題

65.市内の交通・物流がスムーズに行われること

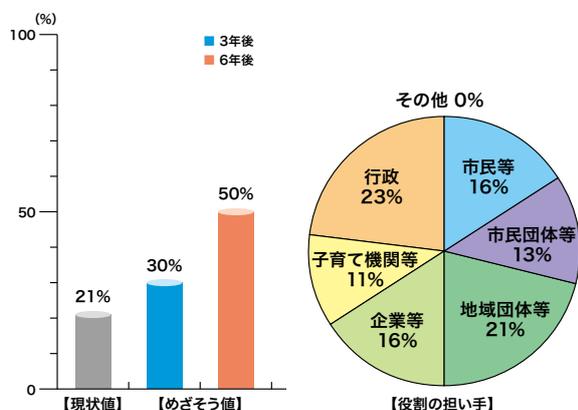
地域まちづくり目標 07.生活しやすい交通環境ができていますまち

目標の背景・方向性

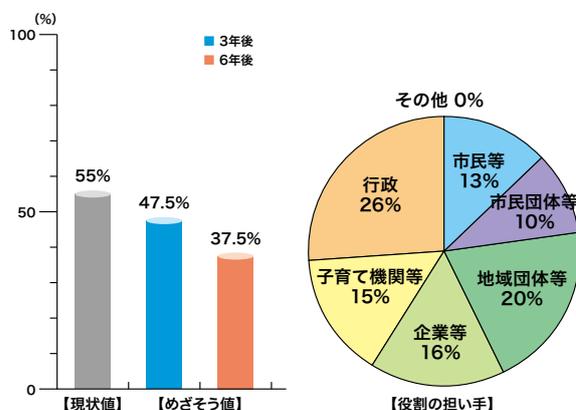
小田急線を挟んでの東西交通の不便さや交通不便地区の解消を進め、高齢者、障がい者も安心して通行できるバリアフリーな道をつくり、生活しやすい交通環境を整えます。

成果指標

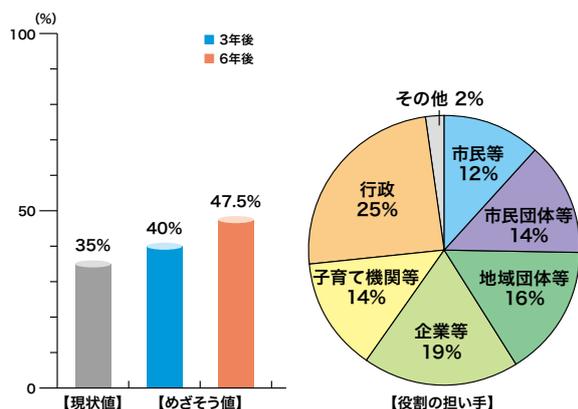
誰にも歩きやすい道路であると感じている人の割合



道路や踏切が、通行するのに危ないと感じている人の割合



道路や交通機関など、外出しやすい環境が整っていると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 19 高齢者、障がい者も安心して通行できる交通環境づくりの推進

【成果の視点】誰もが安心して移動できるまちであること

活動 20 交通の利便性と安全性の充実

【成果の視点】誰もが安全に移動できヒヤリハットがないまちであること

藤沢づくりのめざす方向性 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

71.多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

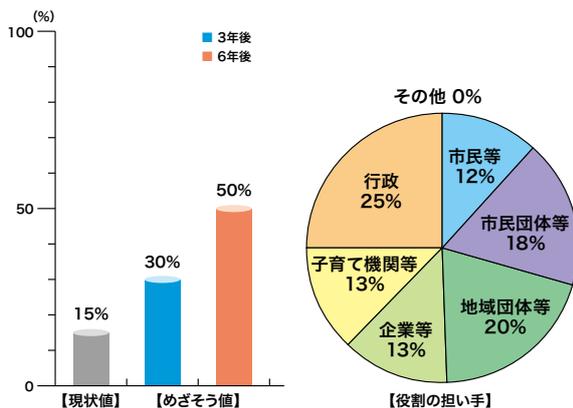
地域まちづくり目標 08.市民センターによる効率的なサービス提供がされるまち

目標の背景・方向性

地域の拠り所となる市民センターの早期建設を推進し、地域の望む多様なサービスを提供できる拠点とします。

成果指標

多機能な市民センターを身近に感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 21 市民センターを中心とした多機能化の推進

【成果の視点】地域の人たちの意見が建て替え計画に十分反映されていること

活動 22 公共資産の有効活用の推進

【成果の視点】公共施設などが地域の人たちに十分活用されていること

藤沢づくりのめざす方向性 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることがめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

79.市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること

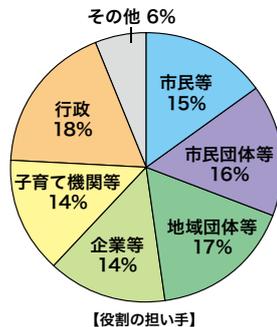
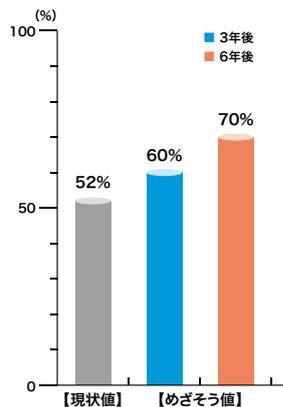
地域まちづくり目標 09.住んでいることを自慢できるまち

目標の背景・方向性

地域の人一人ひとりがまちづくりの主役です。住んでよかった、いつまでも住み続けたい六会のまちにします。

成果指標

六会を自慢できる人の割合



地域まちづくり活動

活動 23 地域活動情報受発信の充実

【成果の視点】誰もが容易に地域の情報を受発信できること

活動 24 地区内団体との連携をベースにした地域経営会議の充実

【成果の視点】誰もが住み続けたいと思う地域であること



新総合計画基本計画

湘南台地区 地域まちづくり計画

都市ビジョン.1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性 1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

5.地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること

(関連未来課題 7)

地域まちづくり目標 01.幅広い年齢層が声を掛け合い、地域活動に参加するまち

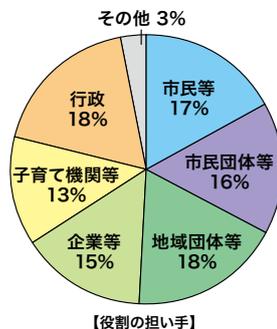
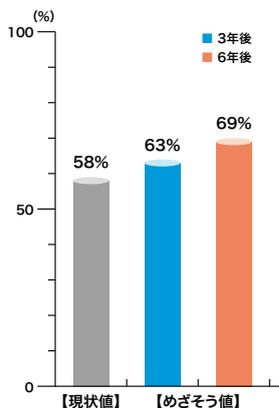
目標の背景・方向性

湘南台は、鉄道3線が乗り入れ、1日の乗降客が約15万人を超えるターミナル駅です。湘南台地区の西には、いすゞ自動車や桐原工業団地などの工業集積があり、多くの従業者が湘南台駅を利用しています。また、多摩大学、慶應大学湘南藤沢キャンパス、湘南台高校などの最寄り駅として、多くの若者が湘南台駅を利用しています。このように、湘南台は、地域住民以外に多くの通勤・通学をはじめとする様々な人が行き交うまちとなっています。

そのため、若者や学生、来街者を含め様々な人が地域の活動に参加し、相互に協力することにより、暮らしやすい湘南台のまちを築くことをめざします。

成果指標

地区が暮らしやすいと感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 1 若者、学生、来街者を含め、いろいろな人の参加交流の促進

【成果の視点】住民の地域活動への参加が盛んなこと

活動 2 企業と住民との間の情報やイベントの交流促進

【成果の視点】企業と住民間の交流が盛んなこと

藤沢づくりのめざす方向性 2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

〈2 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

9.子どもを安心して育てられる環境があること (関連未来課題 26)

地域まちづくり目標 02.安心して子育てができるまち

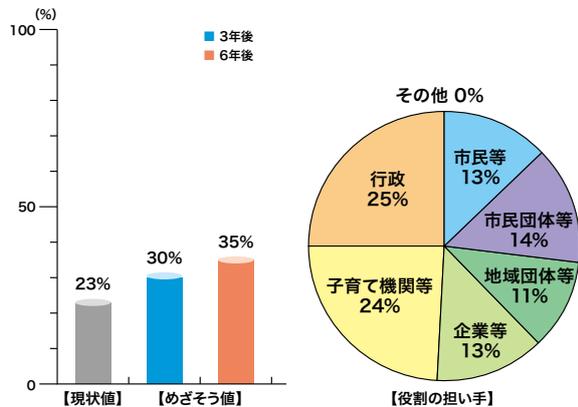
目標の背景・方向性

湘南台の高齢化率は15%台であり、市内13地区の中では最も高齢化率が低いまちです。地域住民の高齢化は進んでいる一方で、湘南台地区の人口増加数は市内で最も多く、若い人が多く住むまちでもあります。

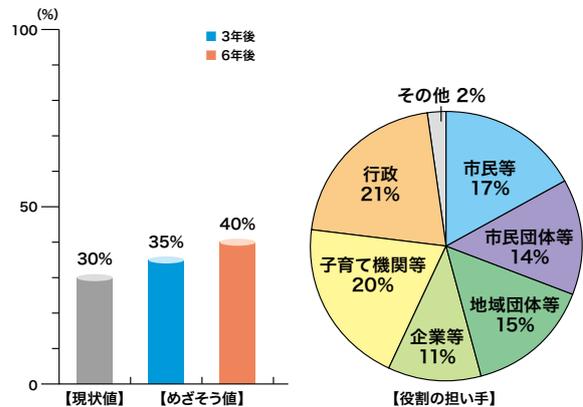
そのため、地域が一体となって子育てを支え、働く人も安心して子育てしやすいまちづくりを進めます。

成果指標

幼稚園、保育園などの施設に関する満足度



子育てしやすいまちだと感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 3 保育や医療などの子育て環境の充実

【成果の視点】子育てを支援する社会資源が整っていること

ふじさわ未来課題

13.地域が子どもを見守り育てる環境であること (関連未来課題 14・24)

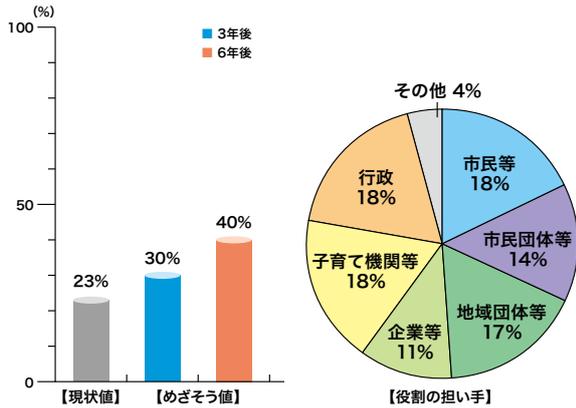
地域まちづくり目標 03.子どもたちが安全に暮らせるまち

目標の背景・方向性

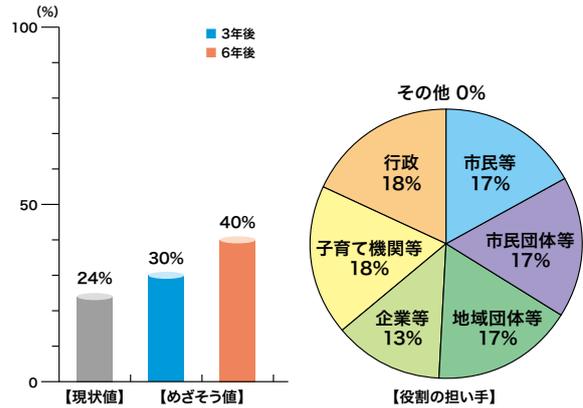
子どもをねらった犯罪や子どもが被害に遭う犯罪の発生が後を絶たない社会状況の中で、湘南台地区でも日頃から地域住民により防犯活動が継続して行われています。これをさらに充実するためには、地域ぐるみの取り組みが不可欠です。
 そのためには、子どもを取り巻く湘南台の様々な団体が相互に力を合わせて、子どもが安全に暮らせるまちを築きます。

成果指標

地域の子どもが安全に暮らすことができていると思う人の割合



地域の様々な活動団体が、子育てに関わっていると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 4 地域で見守り育てる環境の推進

【成果の視点】子どもの安全を守る環境が整っていること

活動 5 地域活動に子どもや若者が参加し、一緒に楽しむ環境の推進

【成果の視点】子どもが参加できる地域活動が盛んなこと

ふじさわ未来課題

16.子どもたちが身近な生活の中で自然を感じていられること

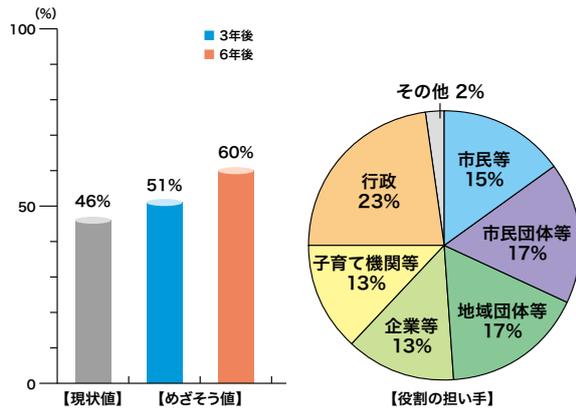
地域まちづくり目標 04.子どもが自然とともに育つまち

目標の背景・方向性

子どもたちが身近に自然を感じ、様々な自然の中での体験活動を行い、自然とともに生活することは、豊かな人間性を築くために大切なことです。湘南台には、駅周辺の都市環境とともに公園や川などの豊かな自然が残されています。
 そのため、自然環境の魅力を子どもたちに伝え、子どもたちが自然とともに育つまちをめざします。

成果指標

地域の自然環境が豊かであると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 6 子どもたちへの環境教育の推進

【成果の視点】子どもたちの環境意識を高める活動が盛んなこと

藤沢づくりのめざす方向性 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療(介護)・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

17.保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと

地域まちづくり目標 05.高齢者も障がい者も安心して暮らせるまち

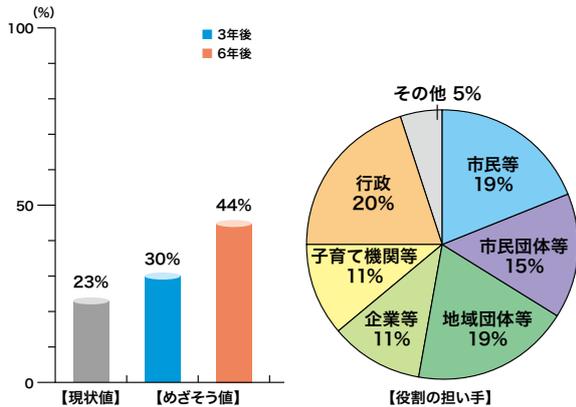
目標の背景・方向性

様々なハンディキャップを持つ人が安心して暮らせるためには、多くの支援が必要です。湘南台にも様々な医療や福祉の施設や団体があり、必要なサービスを提供し、支援を行っています。こうしたサービス等は、相互に連携することにより、より大きな力を発揮します。

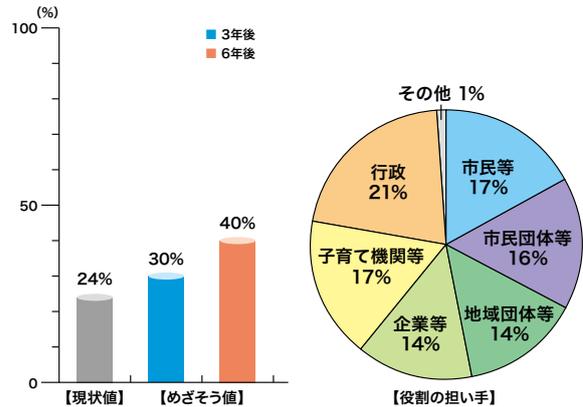
そのため高齢者や障がい者の暮らしの安心を実現するために、湘南台が有する様々な地域資源が相互に連携することを進めます。

成果指標

お年寄りや障がいをもった方に
配慮されたまちであると感じる人の割合



身近で健康づくりを支える
環境が充実していると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 7 医療(病院)と福祉(介護施設)のネットワークの推進

【成果の視点】高齢者や障がい者が身近な場所で相談できること

活動 8 地域防災体制の充実

【成果の視点】災害に対する備えができていること

ふじさわ未来課題

19.治安の良い環境であること

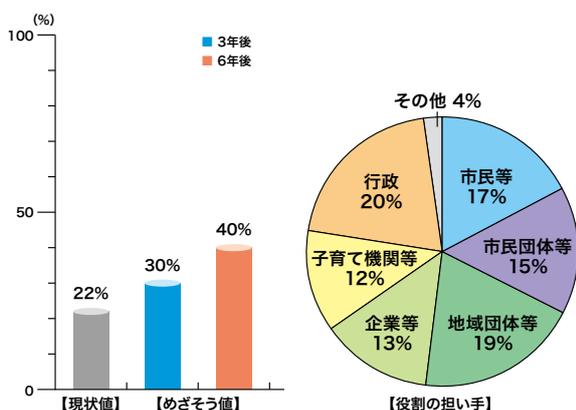
地域まちづくり目標 06.夜間でも安全に歩行できるまち

目標の背景・方向性

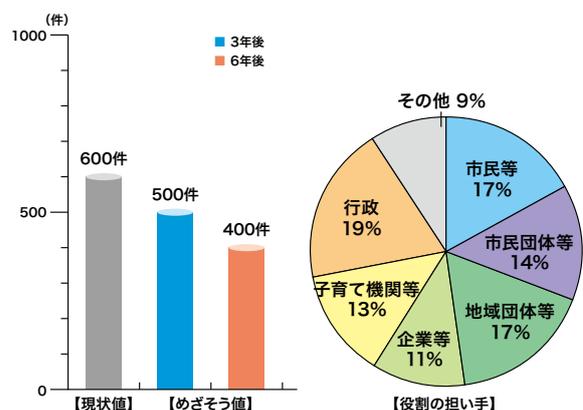
湘南台のまちは、駅周辺や幹線道路沿いを除くと全体的に暗い印象があります。そのため住宅街の生活道路には積極的に防犯灯を設置するなどして、安全な環境づくりを行ってきました。今後も、夜間でも安全に歩行できる明るい環境づくりをさらに進めます。

成果指標

夜間でも安全に歩行できると感じる人の割合



犯罪発生件数



地域まちづくり活動

活動 9 街路照明等による明るい環境の推進

【成果の視点】湘南台のまちが明るくなること

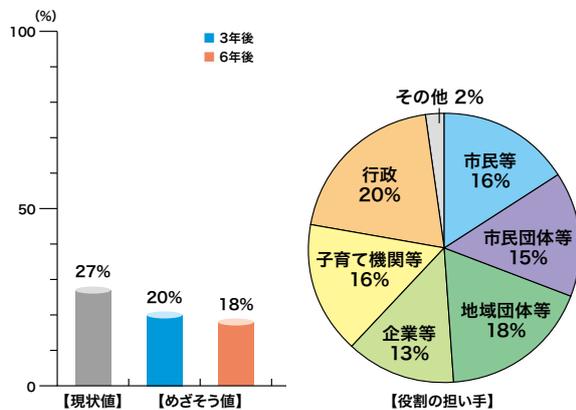
地域まちづくり目標 07.地域で声を掛け合い犯罪に遭わないまち

目標の背景・方向性

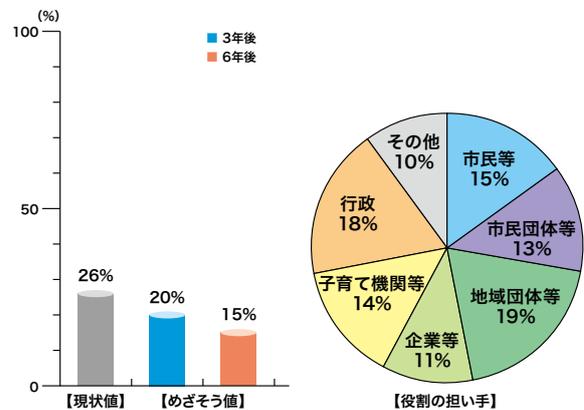
繁華街を有する湘南台は、藤沢駅周辺に次いで相対的に犯罪件数が多いまちです。日頃の防犯活動の成果もあり、犯罪の発生件数は、年々減少していますが、今後も犯罪をなくすことをめざした取り組みが必要になっています。犯罪を減らし、地域住民が犯罪に遭わないまちを築くため、犯罪を未然に防止する地域の抑止力を高める活動を進めます。

成果指標

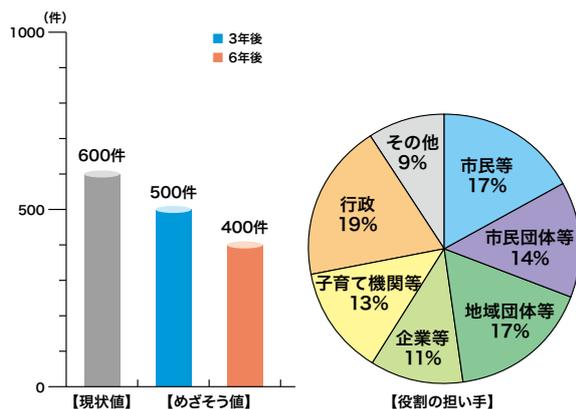
過去一年間に、湘南台地区で犯罪の危険を感じたことがある人の割合(地区全体)



過去一年間に、湘南台駅周辺で、犯罪の危険を感じたことがある人の割合(駅周辺)



犯罪発生件数



地域まちづくり活動

活動 10 様々な条件の人が参加できる防犯活動の推進

【成果の視点】防犯活動が活発なこと

都市ビジョン.2 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性 4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

30.お互いにマナーを守り、協力して地域のために活動していること

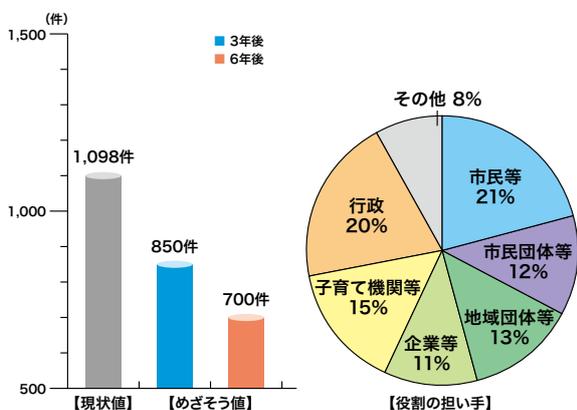
地域まちづくり目標 08.みんなが交通ルールを守り、安全に生活できるまち

目標の背景・方向性

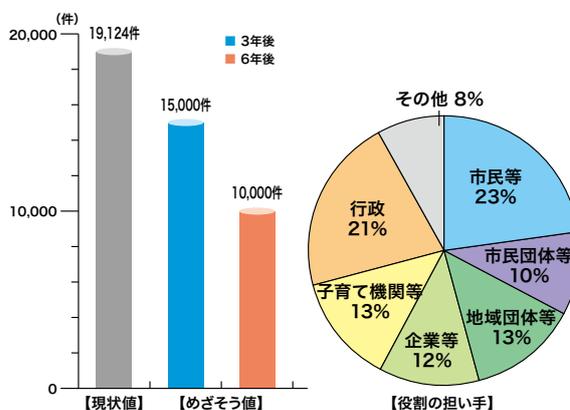
湘南台地区は、交通機関や幹線道路の結節点であり、多くの人や車両が行き交います。このような湘南台で、安全に生活できるまちだと体感できるようになるためには、みんなが基本的な社会規範である交通ルールを守る事が必要です。そのため、お互いにルールやマナーを守り、安全に生活できる地域社会づくりを進めます。また、湘南台は、横浜市と隣接する地区であり、多くの車両が生活道路等を利用して区内内を通過するために流入します。このため、市外のドライバーに対するマナー向上の取り組み、及び多くの通過交通に対応した道路環境の充実が必要になっています。

成果指標

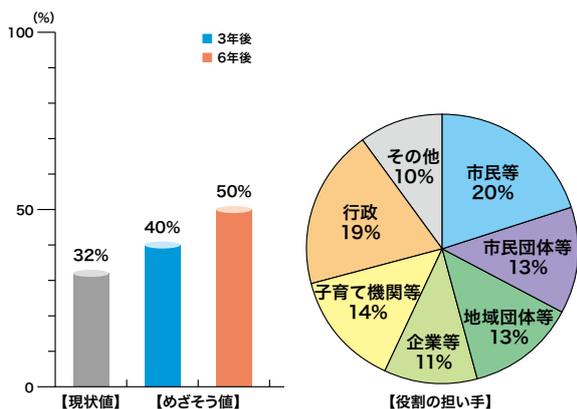
藤沢北警察署管内の交通事故発生件数



藤沢北警察署管内の交通違反件数



住民の交通ルールは守られていると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 11 誰でも安全に通行できる道路環境の充実

【成果の視点】道路環境が安全な状態にあること

活動 12 交通ルールを守る意識啓発の推進

【成果の視点】住民の交通ルールを守る意識が高いこと

ふじさわ未来課題

31.社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること

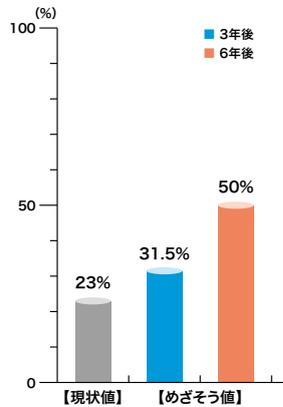
地域まちづくり目標 09.高齢者や障がい者にやさしいまち

目標の背景・方向性

湘南台地区の歩道は、バリアフリー化を進め、高齢者や障がい者にも歩行しやすい環境づくりを進めてきました。高齢者や障がい者にやさしいまちを築くためには、ハード面の整備とともに、思いやりのある地域コミュニティを築く必要があります。そのためには、地域で見守り、交流ができる仕組みづくりや環境づくりを進めます。

成果指標

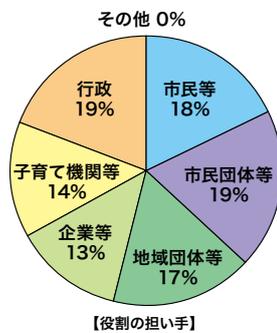
お年寄りや障がいをもった方に配慮されたまちであると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 13 高齢者も障がい者もいつでも誰でも楽しく集える環境の充実

【成果の視点】高齢者や障がい者の居場所があること



〈④ 熟慮と根拠ある未来戦略を〉

ふじさわ未来課題

29.いろいろな世代、いろいろな国の人たちと交流できること

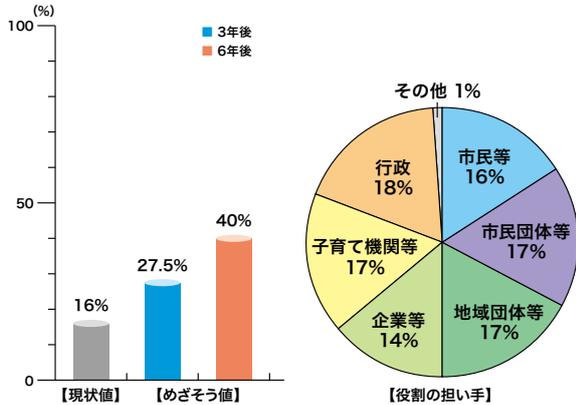
地域まちづくり目標 10.様々な人がお互いに尊重し、協力し合い、安心して暮らせるまち

目標の背景・方向性

湘南台地区には、市内に約6,000人住む外国人のうちの約1,100人が住んでいます。文化や生活習慣が異なる様々な人が地域で仲良く生活するため、地区内居住者、短期滞在者、留学生などが相互に理解し、交流するための仕組みづくりなどを進めます。

成果指標

外国人にとって、暮らしやすいまちであると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 14 異文化理解や外国人への支援の推進

【成果の視点】外国人への支援活動が活発であること

活動 15 多言語メディアによる広報の充実

【成果の視点】外国人にも情報が伝わること

活動 16 多文化共生をはじめ新しい文化の創造

【成果の視点】日本人と外国籍市民との交流が活発なこと

藤沢づくりのめざす方向性 5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

45.地域の未来の担い手が育成されていること

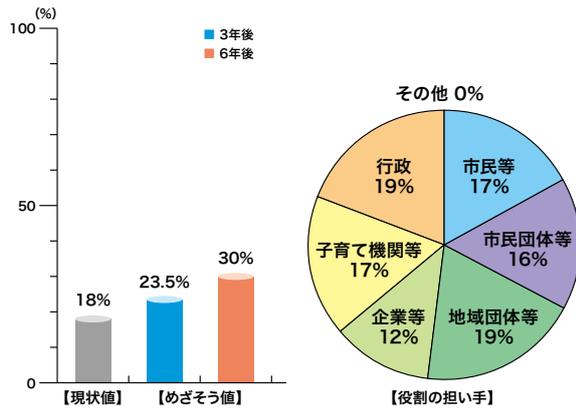
地域まちづくり目標 11.いろいろな世代の人が交流する場が豊富にあるまち

目標の背景・方向性

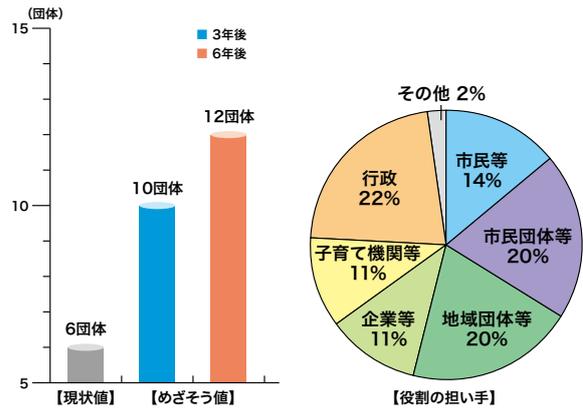
湘南台地区は若者が多いまちです。こうした若い世代と様々な世代の人達が日頃から地域活動に参加し、ふれあうためには、交流する場が必要です。そのため、次代を担う青少年をはじめ、様々な世代の人がふれあい、交流する場づくりを進めます。

成果指標

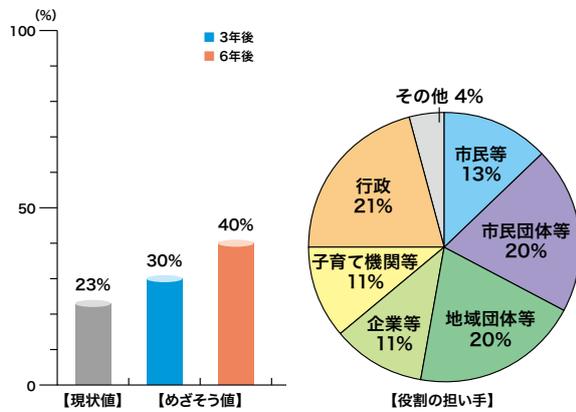
地域に支えられていると実感することがある人の割合



コミュニティルーム登録団体数



コミュニティルームの利用率(稼働率)



地域まちづくり活動

活動 17 市民活動団体相互の交流の推進

【成果の視点】交流活動が活発に行われていること

活動 18 若い世代の地域活動への参加促進

【成果の視点】若者が主体的に参加する事業が活発なこと

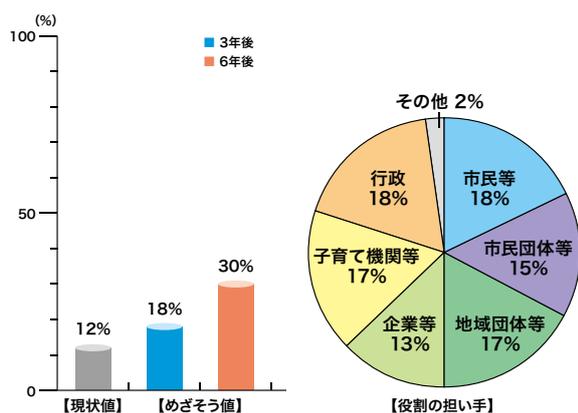
地域まちづくり目標 12. 様々なまちづくり団体が連携して活動し、地域を支える人材が育つまち

目標の背景・方向性

湘南台地区は、大学生などの若者が地域の住民、団体、商店街などとともに、大変活発な地域活動を行ってきました。こうした経験を生かし、さらに発展させていくため、様々な団体がより一層連携し、さらに多様な活動の機会を提供するとともに、人材育成を推進する仕組みづくりを進めます。

成果指標

地域の未来を担う担い手が育っていると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 19 地域を支える人材育成の推進

【成果の視点】地域活動に参加したい人が増えること

藤沢づくりのめざす方向性 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげていくことをめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

49.人々の環境への意識が高く、快適なまちであること (関連未来課題 37・48・66)

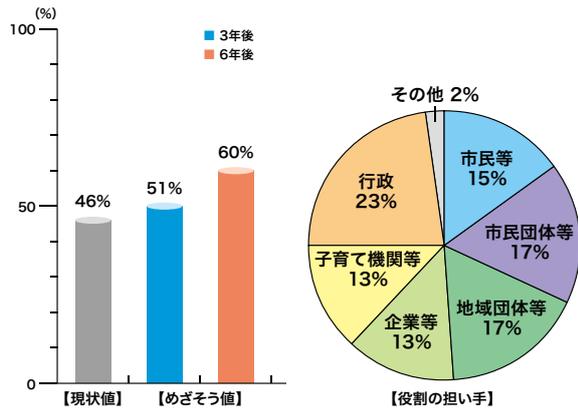
地域まちづくり目標 13.住民の環境への意識が高く、豊かな自然環境と調和したまち

目標の背景・方向性

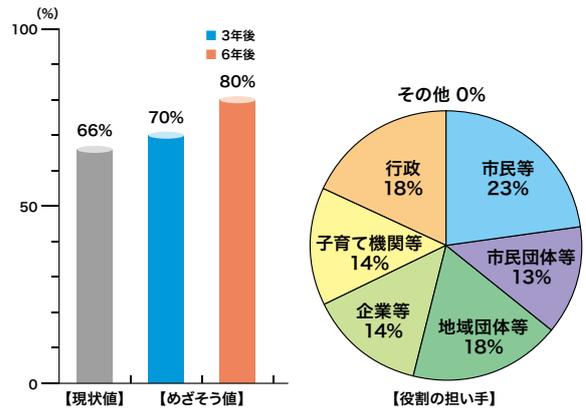
湘南台地区には、境川・引地川の両河川や湘南台・円行公園などの豊かな自然環境が残されています。一方、湘南台駅周辺は都市化されており、こうした都市と自然の調和したまちを築いていくためには、日頃から環境問題に対する意識を高める活動を推進します。また、地域や家庭のできる地球温暖化防止活動の取り組みを推進します。

成果指標

地域の自然環境が豊かであると感じる人の割合



ごみの分別や節電など環境を意識した行動をしている人の割合



地域まちづくり活動

活動 20 住民の環境意識の向上への取り組みの促進

【成果の視点】地環境美化活動が活発なこと

活動 21 良好な自然環境の保全と緑化の促進

【成果の視点】自然環境保全活動が活発なこと

活動 22 地域・家庭での地球温暖化防止への取り組みの推進

【成果の視点】地球温暖化防止活動が活発なこと



都市ビジョン.3 さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

63.地域の人材が働ける機会を創造すること

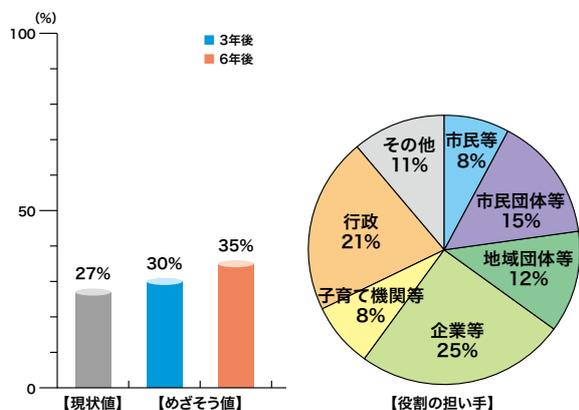
地域まちづくり目標 14.地域貢献する企業と地域と一緒に活動するまち

目標の背景・方向性

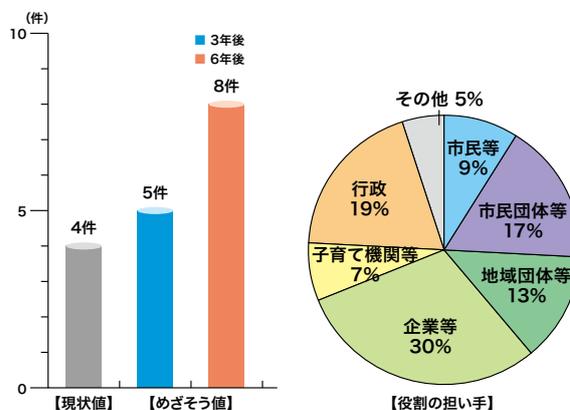
湘南台地区は、商工業の従業者数が市内でも多いまちです。そのため、企業も地域社会の一員ととらえ、企業の地域貢献や住民との交流を通して、企業と地域と一緒に活動するまちをめざします。

成果指標

地区内の企業が地域貢献していると感じる人の割合



企業と地域と一緒に活動する事業数



地域まちづくり活動

活動 23 住民と企業の参加・交流の推進

【成果の視点】住民と企業の交流が増えること

活動 24 企業の地域貢献が活発化する施策の推進

【成果の視点】企業の地域貢献が活発化すること

〈④ 熟慮と根拠ある未来戦略を〉

ふじさわ未来課題

62.産業の活力を高め、地域が元気になること (関連未来課題 64)

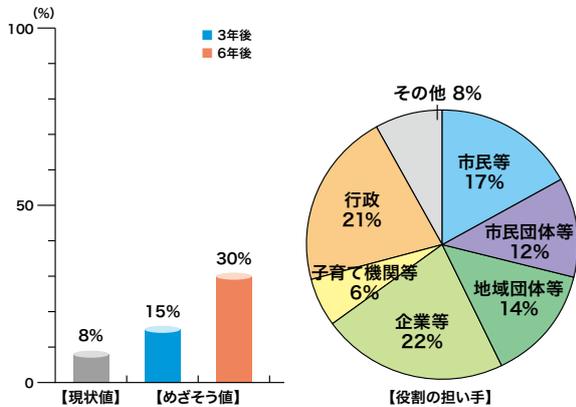
地域まちづくり目標 15.楽しく集い、ほしい物が身近に揃うまち

目標の背景・方向性

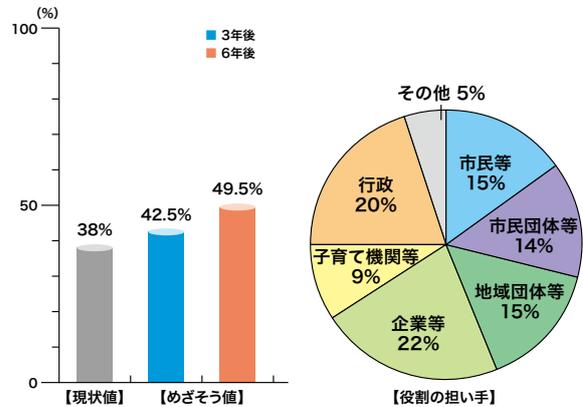
湘南台地区まちづくりアンケートでは、食料品や日常生活用品の買い物は地元で充足していますが、さらに魅力ある専門店などを求める意見が多くなっています。住民のニーズに応えられるよう、地元商店街の魅力を高めることにより、地域経済の活性化を図る施策を推進します。

成果指標

地元商店街を利用する人の割合



地元商店街に対する住民の満足度



地域まちづくり活動

活動 25 消費者ニーズを把握した個性ある楽しい商店街の充実

【成果の視点】住民が楽しく買い物ができること

藤沢づくりのめざす方向性 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

71.多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

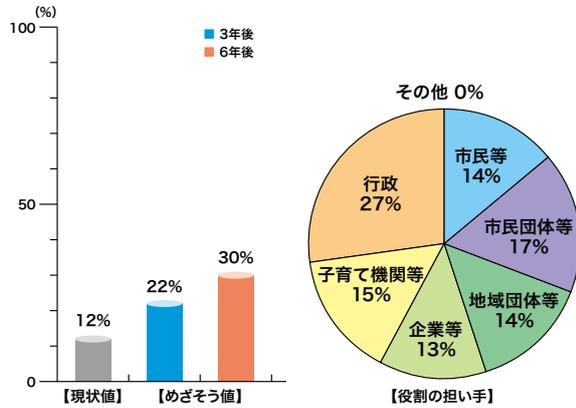
地域まちづくり目標 16.公共施設が有効に活用され、市民活動が活発に行われているまち

目標の背景・方向性

湘南台地区にしかない駅地下広場や湘南台文化センターなどの公共施設の有効活用や環境整備を進め、市民が望むサービスを様々な主体が提供できる体制づくりをめざします。

成果指標

図書館、公民館等のサービスに満足している人の割合



地域まちづくり活動

活動 26 公共施設有効活用方策の推進

【成果の視点】公共施設が効率的に活用されていること

活動 27 市民活動に対する支援の充実

【成果の視点】市民活動が活発に行われていること

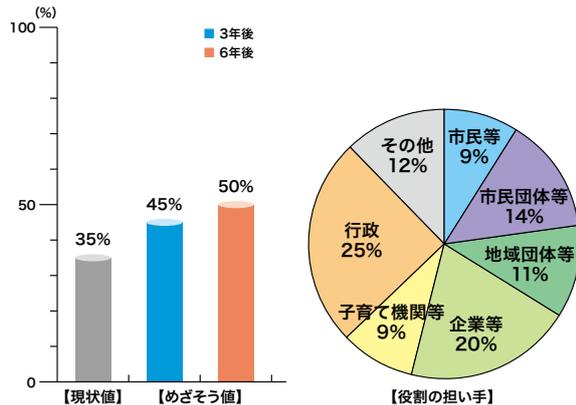
地域まちづくり目標 17. 明るく快適な駅があり、ふれあいのイベントが常に行われている利便性の高いまち

目標の背景・方向性

湘南台は駅を中心としたまちです。そのため、駅の施設やスペースを有効に活用し、利便性を高めることにより、市民サービスの向上を図ります。

成果指標

駅の施設や周辺空間などが有効に活用されていると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 28 利用者の立場に立った湘南台駅の充実

【成果の視点】駅施設が快適であること

活動 29 ふれあいイベントによるまちの活性化推進

【成果の視点】まちに活気があること

藤沢づくりのめざす方向性 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげていくことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

76.訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

(関連未来課題 35・36・73・74)

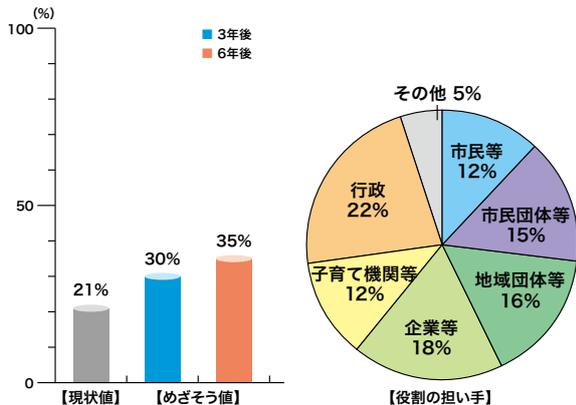
地域まちづくり目標 18.街並みの景観が整い、水と緑があるまち

目標の背景・方向性

訪れた人に快適な環境を提供することは、住む人にとっても快適な環境になります。湘南台は、駅付近の都市環境と周辺の自然環境の調和がとれていることが地域特性ですので、こうした環境に配慮したまちづくりを進めます。また、駅周辺は、画一的になりがちなので、個性ある街並み形成をめざします。

成果指標

湘南台地区に好きな街並みや景観がある人の割合



地域まちづくり活動

活動 30 住民が憩える公園や緑地等の確保と利用の推進

【成果の視点】公園が利用しやすいこと

活動 31 個性ある景観形成の推進

【成果の視点】住民が誇れる街並みになること

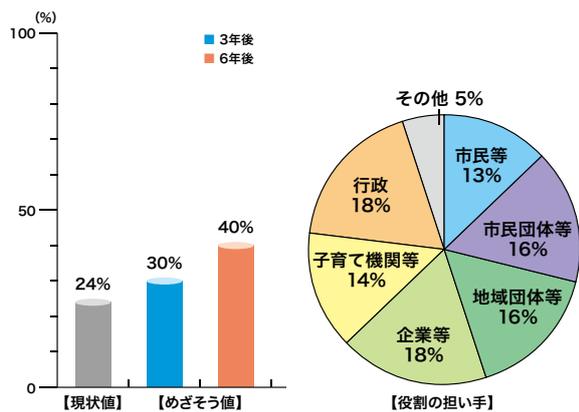
地域まちづくり目標 19.産・学・地域の交流が盛んなまち

目標の背景・方向性

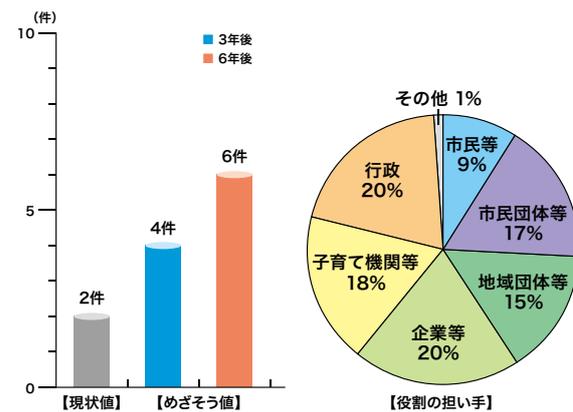
湘南台地区には、様々な事業所や大学などが集積しています。これらの事業所や大学と地域が相互に交流することにより、活発でいきいきしたまちづくりを進めます。

成果指標

湘南台のまちに活気があると思う人の割合



産・学・地域の交流事業数



地域まちづくり活動

活動 32 湘南台を中心とした産業・大学・地域の交流促進

【成果の視点】交流事業が活発なこと

